**市政トピックス**

**●「道の駅おおさき」が県内14番目の道の駅として登録されました**

　　　市が、国道108号沿いの大崎市民病院本院跡地に整備している「道の駅おおさき」が、県内14番目の道の駅として登録されました。

　4月17日、市役所本庁舎で、仙台河川国道事務所長から、伊藤大崎市長に登録証が伝達されました。

　道の駅おおさきは、「ヒト・モノ・コトを紡ぎ、わたしたちの安全安心、まちの元気を創出する道の駅」をコンセプトに、大崎地域の魅力を発信する施設として7月にオープンします。

　4月から運用を開始した大崎広域消防本部・古川消防署庁舎が隣接し、災害時には一体的な防災拠点としての機能に期待されます。

　産直コーナーには、大崎地域の新鮮な農産物、加工品を販売する売り場づくりを進めています。

　情報発信コーナーでは、世界農業遺産に認定された「大崎耕土」の豊かな資源や文化を市内外へPRしていきます。

　また、中心市街地に位置する利点を生かして、道の駅利用者が、市内の加盟店舗などで使用できるお得な割引券「まちナビカード」を発行し、道の駅を核とした人の流れを生み出す取り組みも行っていきます。

　道の駅おおさきのオープン、施設内容の詳しい情報などは、広報おおさきや市ウェブサイトでお知らせをしていきます。

**●大崎市産のスギ材を活用した「三本木パークゴルフ場」クラブハウスが完成間近です**

　4月10日、市が、三本木地域鹿野沢地区（三本木子育て支援総合施設ひまわり園隣）に整備を進めている「三本木パークゴルフ場」のクラブハウス新築工事見学会が開催されました。

　主催した宮城県CLT等普及推進協議会の会員など約130人が参加しました。

　クラブハウスは木造平屋建てで、延べ床面積約398平方メートル。建築に使用した木材は、パークゴルフ場の造成工事で、現地から伐採したスギ材を活用しています。内壁と外壁に直交集成板（CLT）パネルが使用されていて、スギ材のぬくもりが感じられます。

　クラブハウスは休憩室やロッカー室などを備え、6月に完成予定。パークゴルフ場は6コース54ホールで整備し、本年秋の暫定オープン、来年春の全面オープンを目指します。

**●2019　4月の主な出来事**

|  |  |
| --- | --- |
| 7日 | ●古川八百屋市開会式 |
| 8日 | ●市立中学校入学 |
| 10日 | ●第218回鹿島台互市（12日まで） |
| 11日 | ●加護坊桜まつり（５月６日まで） |
| 14日 | ●岩出山さくら祭り |
| 19日 | ●大崎市行政区長会議 |
| 20日 | ●三本木菜の花まつり（５月６日まで） |
| 21日 | ●2019まつやま桜まつり |
| 27日 | ●大崎市役所本庁舎建設市民説明会・にぎわい交流シンポジウム |
| 28日 | ●第９回おおさき鳴子温泉菜の花フェスティバル |

**地域発　お・ら・ほ・の・ま・ち**

自分の住む地域を「おらほ」というと，親しみや愛着を感じませんか。

おらほの地域づくり，おらほの隠れた名所，おらほのおいしい特産品，おらほの伝統のまつり，おらほのイベント・・・。

そんな，愛してやまない「おらほの地域」を発信します。

**●ダブリン市と大崎の交流の輪**

　4月1日から7日、姉妹都市の米国ジョージア州ダブリン市から、13人の訪問団が市を訪れ、ホームステイや市内観光などで市民と交流を深めました。

　ダブリン市と旧三本木町は、平成10年に姉妹都市を締結して以来、互いに訪問し合い、交流が続いています。ダブリン市から訪れた学生は、「日本刀の見学では、刃が鋭く輝いていて、興味を持った。日本に家族ができたようで離れるのがさびしい。また来たい」と話していました。

**●大崎産食材で日本一のジェラート**

　千葉県で開催された「第4回ジェラートマエストロコンテスト」（日本ジェラート協会主催）で、大澤英里子さん（鳴子温泉地域）が見事優勝を果たしました。

　大澤さんは、鳴子温泉川渡地区とあ・ら・伊達な道の駅で野菜ジェラート専門店「なるこりん」を経営しています。店舗では、大崎産の野菜や岩出山の麹、鳴子の温泉水を使ったシロップなど、大崎の豊富な食材や資源を活用したジェラートが提供されています。

　今回の優勝作品は、大崎産の桃やルバーブ、第4のチョコレートとして話題の「ルビーチョコレート」を使い、母親の優しさと感謝の気持ちを表現したそうです。

　大澤さんは、「ジェラートを通して、大崎の魅力を発信していきたい」と話していました。

**●伝統400年 にぎわう古川八百屋市**　4月7日、春の伝統の風物詩、古川八百屋市が開幕しました。暖かな春の日差しの中、古川前田町の「烏堂熊野神社」は、日曜日ということもあり、初日から大勢の人でにぎわいました。

　境内には約20の出店が立ち並び、農産物、漬物、苗木などが販売されました。訪れた人たちは、じっくりと品物を見比べたり、出店者との会話を楽しみながら買い物をしていました。

　八百屋市は6月27日まで、一の位に3と7のつく日に開催されます。これから暖かくなる季節、散歩がてらや、友人、家族と一緒に出かけてみませんか。